

# 令和7年第1回瀬戸内町議会定例会

(令和7年3月4日開会)

## 一般質問通告一覧表

### 質 問 者

(通告順)

1〔8〕柳谷 昌臣      5〔6〕泰山 祐一

2〔2〕里山 正樹      6〔1〕栄 克 人

3〔5〕中村 洋康      7〔3〕伊東さおり

4〔7〕永井しずの

**3月6日（木） 9時30分～**

**通告1 質問者：柳谷 昌臣 議員**

**1. 自衛隊施設整備及び国民保護計画について【町長】**

- (1) 須手地区における自衛隊海上輸送施設整備の進捗状況について伺います。
- (2) 町民に対しての説明会の開催について伺います。
- (3) 今後の新たな施設整備について伺います。
- (4) 「武力攻撃予測事態」を想定した国民保護計画及び国民保護訓練についての見解を伺います。

**2. 集落振興について【町長】**

- (1) 集落行事や伐採等集落作業において人手不足で困っていると聞きますが、対策について伺います。
- (2) 町内各集落に対しての現在の支援策と新たな支援策について伺います。

**3. DX推進について【町長】**

- (1) フロントヤードプロジェクトの進捗について伺います。
- (2) 今年度の実証事業を通して次年度の取り組みについて伺います。

**3月6日（木） 午前中**

**通告2 質問者：里山 正樹 議員**

**1. 国道58号線山郷地区トイレもんだいについて【町長】**

- (1) 瀬戸内町の玄関口である山郷地区網野子集落の国道沿いや畑等に排便等あり、集落住民が清掃・廃棄を行っている現状を町当局が認識しているか伺います。
- (2) 網野子・勝浦集落にて夜間にトイレを借りるために訪問者がある事を認識しているか伺います。
- (3) 網野子集落には、町がトイレ・直売所等を開設する目的で土地を購入した経緯があると伺いましたが、その後の経過等を説明願います。
- (4) 瀬戸内町の玄関口である山郷地区、網野子集落又は阿木名集落に公衆トイレ・トイレ案内板を設置する考えがないか伺います。
- (5) 町で国道58号線沿いにトイレを設置できない場合には、国道なので国・県又は、防衛省へ陳情し防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金等を活用したトイレ施設・看板設置の働きかけが必要と考えますが町としての見解を伺います。

**2. 町道網野子～節子線災害復旧工事・改良工事について【町長】**

- (1) 町道網野子～節子線災害復旧工事の測量後の工法の決定はいつ頃になり、工事の発注・工期・完成をどのような期間考えているか伺います。
- (2) 町道網野子～節子線の改良工事は、ここ数年行われていないようですが、改良工事の再開予定も併せて伺います。
- (3) 地権者等、登記問題で工事再開に時間がかかっていると思いますが、集落区長・集落住

民等に土地所有者の聞き取りを行うなどして、早期の決着が図れないか伺います。

- (4) 節子集落の陸上自衛隊誘致時の要望事項の中に町道網野子～節子線のトンネル化があると思いますが、あってはならない事ですが昨今の国際情勢を考えると有事の際にはトンネルがシェルター機能を併せ持つものであると理解します。節子集落・嘉徳集落・網野子集落住民は陸上自衛隊弾薬庫の増設等の不安が増しています、周辺住民の安心・安全のためにも防衛省へのもっと積極的なトンネル化への働きかけが必要と考えますが、町としての見解を伺います。

### 3. 特定地域づくり事業協同組合設立について【町長】

- (1) 今年1月開催の特定地域づくり事業協同組合シンポジウムに中村議員と2日間参加してきました。塩田鹿児島県知事が本事業の推進全国協議会会長として推進しており、鹿児島県では現在9組合10自治体の設立があり奄美群島では、奄美市・宇検村・伊仙町・和泊町・知名町・与論町と6自治体5組合が設立され稼働しています。
- 現在瀬戸内町においては、介護・医療事業、農業、建設業、飲食業等、様々な事業体で人手不足となっていますが、人口減少対策の一環としてUターン・Jターン・Iターンの受け皿として、この特地域づくり事業協同組合が有効な政策になると考えますが、町長としての見解を伺います。

## 3月6日（木） 13時30分～ 通告3 質問者：中村 洋康 議員

### 1. 第三セクターの情報公開について【町長】

- (1) 瀬戸内町議会の情報開示請求に対し、第三セクターである「奄美アイランドドローン株式会社」の財務状況、事業内容や会社の定款等経営に関する情報公開及び資料を開示できないとする、具体的な理由を伺います。
- (2) このことを踏まえ、町として議決機関である議会に対し、説明責任を果たしていると考えられるのか見解を伺います。
- (3) 令和6年第3回定例会において、「第三セクターの情報公開に関する陳情」を採択し、議会の意見「町民への説明責任を果たすためのガイドラインを策定し、予算及び決算等で、情報公開の徹底に努められたい」を付して町当局へ送付しました。その後の町の対応を伺います。

### 2. 特定地域づくり事業協同組合の設立について【町長】

- (1) 本町が直面する大きな課題である人口減少や少子高齢化による地域力の低下について、その認識と解決に向けた取り組み施策を伺います。
- (2) 生産年齢人口の減少による町内各種産業の担い手不足について、その認識と行政としての対応について伺います。
- (3) 移住者の増対策及び関係人口創出の取り組みについて伺います。
- (4) 町の課題である人口減少や少子高齢化による地域力の衰退、事業者が抱える担い手不足や経営力強化及び移住者が抱える仕事や収入への不安等の課題解決を目的とした

「特定地域づくり事業協同組合」というのがあります。

塩田康一鹿児島県知事も全国協議会会長として推進していますが、本町における設立意向について伺います。

3. 県立大島特別支援学校への通学支援について【町長】

- (1) 瀬戸内町在住の児童生徒で、令和7年度において県立大島特別支援学校への入学希望者（継続も含め）の人数。又その内通学を希望する児童生徒は何人位でしょうか伺います。
- (2) 昨年12月の議会において、大島特別支援学校への通学にかかるスクールバスの配備は難しいという答弁がありました。障害者総合福祉法に規定のある地域生活支援事業で、移動支援事業の実施に当たっては前向きな答弁がありましたが、要綱の制定など具体的な取り組みの状況を伺います

**3月6日（木） 午後**

**通告4 質問者：永井 しずの 議員**

1. せとうちラジオ放送について【町長】

- (1) 現在休止しているラジオ放送の現況と今後の見通しについて伺います。

2. 奄美アイランドドローンについて【町長】

- (1) この度奄美アイランドドローンが国交大臣賞を受賞した事で瀬戸内町にとって今後期待出来る事を伺います。

3. 子供に関する専用の窓口設置について【町長】

- (1) 出産から子育てまで一つの窓口で手続きができる専用窓口が設置できないか伺います。

4. 地域医療について【町長】

- (1) 以前、本議会において入院病床や救急車の受け入れの医療機関は瀬戸内町は1ヶ所に集中している事に対しての対策を伺いましたがその後、協議がなされたか伺います。

**3月7日（金） 9時30分～**

**通告5 質問者：泰山 祐一 議員**

1. 政治姿勢について【町長】

- (1) 令和6年度第1回定例会での町長給与改定に関する議論や成果を踏まえ、職員の人件費は前年度比でいくらの削減見込みなのか。その成果を踏まえ、令和7年度の町長給与についてどのような政治判断をされるのか、お考えをお示しください。また、給与を引き上げる場合、令和5年度と比較して年間の増額（期末手当含む）および退職金の増額分は、それぞれの程度となるのかお尋ねします。
- (2) 瀬戸内町と第三セクターである奄美アイランドドローン株式会社の運航委託契約書が複数年契約であるにもかかわらず、債務負担行為が設定されていないことは、地方自治法第214条に違反する可能性があります。また、昨年議会からの資料要求に対して当初非公開とされた契約書が、個人の公文書請求により公開された経緯もあります。これらの点について、住民から負託を受けている議会と個人への情報公開の在り方が異なる理由についてお

尋ねします。

2. 水道事業について【町長】

- (1) 独立採算制を目指す水道事業ですが、令和 5 年度における一般会計からの繰入金の額はいくらだったのか、また、それを給水人口一人あたりに換算するといくらになるのか、お尋ねします。
- (2) 県内の市町村でも人口密度が低く、人口減少による収益減が見込まれ、施設の統廃合だけでは経営の安定化は難しいと考えます。そこで、一般会計からの繰入金や企業債発行抑制に向けた統廃合以外に検討している効果的な具体策についてお尋ねします。

3. 人口対策について【町長】

- (1) 令和 5 年度の転出者数が過去 9 年間で最多となり、平成 28 年から令和 5 年にかけて本町の 20～30 代女性の数も最少となっています。令和 6 年度第 1 回定例会では、不動産投資促進の補助制度について『先進地の事例の調査・研究を行った結果、企業立地施策に含めて制度を設計していく方向性である』との答弁がありましたが、その後の条例改正等の進捗状況についてお尋ねします。

4. 産業について【町長】

- (1) 令和 6 年 12 月度の法改正により、医療用大麻の使用と一定条件下での栽培が可能となりました。本町においても、奄美せとうち地域公社などの事業として調査・検討する考えはあるか、町の見解をお尋ねします。
- (2) 昨年、薩南諸島の黒糖製造技術が国の指定無形民俗文化財となりましたが、黒糖産業の伝統技術の継承のためにも瀬戸内町の学校教育にも積極的に取り入れていくお考えがあるかお尋ねします。また営農支援センターの研修制度においても、サトウキビづくりから黒糖製造を研修していく考えがあるかお尋ねします。

5. せとうち創生プロモーターについて【町長】

- (1) 現在せとうち創生プロモーターは誰に委嘱しているのか。またこれまで町の施策に対する意見、助言及び提言を頂いた内容と今後の依頼予定があるテーマについてお尋ねします。

3月7日（金） 午前

**通告 6 質問者：栄 克人 議員**

1. ゴミ対策について【町長】

ゴミ対策について町民よりご意見等はあるのか伺います。

- (1) ご意見の数
- (2) ご意見の内容

2. Uターン者について【町長】

- (1) Uターン者とはどのような方を呼ぶのか伺います。
- (2) 過去3年間のUターン者の人数を伺います。
- (3) Uターン者の増加に向けた取り組みを伺います。

3. ふるさと納税について【町長】

- (1) 令和元年度から令和6年度（見込み）の寄付件数と金額について伺います。
- (2) これまでの、ふるさと納税を増加させる為の方策を伺います。

**3月7日（金） 13時30分～**

**通告7 質問者：伊東 さおり 議員**

1. 瀬戸内町子ども通院費等助成事業について【町長】

- (1) 瀬戸内町子ども通院費等助成事業について伺います。

瀬戸内町子ども通院費等助成事業

(目的)第1条 この要綱は、町内に住所を有し島内で必要とする医療等を受けることができず、島外の医療機関等へ通院等せざるを得ない子どもに係る経済的負担の軽減を図るため、通院等に要する交通費及び宿泊費の一部を助成することを目的とする。

加計呂麻地域の子どもたちが古仁屋や名瀬の病院に通院せざる得ない場合において適応出来るのか伺います。

2. 委託事業について【町長】

- (1) 昨年オープンしたキャンプ場『西古見 GATE』の令和7年度予算について 歳入・歳出の内訳及び委託金の積算根拠について伺います。
- (2) EV 充電利用頻度を伺います。(EV車利用台数)

3. 学校について【町長】

- (1) 町として一島一校以上の存続を維持する意向があるのか伺います。
- (2) 特に学校存続が厳しくなっている請島の今後の生徒数の動向と具体的な学校存続対策計画について伺います。